

シーカ®タードクリーン トラックアジテータ車ドラム用付着モルタル安定剤

概要 シーカ®タードクリーンはアジテータ車ドラム内に付着したモルタルを廃棄せずに有効利用することができる付着モルタル安定剤です。
今まで、大型アジテータ車 1 台当たり、70~80 リットルのモルタルやコンクリートがドラム内に付着し、その洗浄に大量の水が必要であり、排出されたスラッジの処理に多額の費用がかかっていました。
シーカ®タードクリーンを使用することにより、洗浄水やスラッジの処理費用の削減による生産性の向上だけでなく、スラッジや洗浄排水が削減されることにより、現在社会問題化している環境に対する影響も削減できます。

用途 ■アジテータ車ドラム内付着モルタルの有効利用

特長

- アジテータ車ドラム内付着モルタルの有効利用による産業廃棄物処理費用が低減されます。
- 従来行っていた大量の水による洗浄がなくなるため、洗浄水と洗浄排水の大幅な低減と洗浄作業の軽減ができます。
- 洗車場以外でのドラム内の洗浄が可能のため、アジテータ車の洗車の待機時間が短縮されます。
- ドラム内のはつり作業が軽減します。
- 産業廃棄物が低減でき、洗浄排水も減量するため、環境への影響も軽減されます。
- JIS A 5308 付属書 D の安定剤の品質規定に適合しています。

規格 JIS A 5308 付属書 D
トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの使用法 安定剤の品質規定

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³)	pH	凍結温度 (°C)
オキシカルボン酸	淡青色液体	1.10~1.14	6.0~8.0	- 2.5



使用量および 使用方法

・あらかじめ所定の濃度に希釈して使用します。

アジテータ車	予想日平均気温	希釈液投入量 (シーカ®タードクリーン/水)
大型 積載量 10t	25°C以下	50 リットル(1.0 リットル/49.0 リットル)
	25°Cを超える場合	50 リットル(1.5 リットル/48.5 リットル)
小型 積載量 5t	25°C以下	30 リットル(0.6 リットル/29.4 リットル)
	25°Cを超える場合	30 リットル(0.9 リットル/29.1 リットル)

・希釈液を、生コンプラントに設置したタンクに保存して使用する方法和、アジテータ車にタンクを設置して保存し、使用する方法があります。

- 1) コンクリートを全量排出します。
- 2) コンクリートの練混ぜから3時間以内に、シーカ®タードクリーン希釈液を所定量投入します。
- 3) ドラム内の付着モルタルと希釈液を十分に混合するため、1分間高速攪拌を行います。
- 4) 混合されたスラリーが、ドラム内全面に行きわたるように、正転、逆転を数回(5~6回)繰り返します。逆転時にはスラリーがドラム最後部にみられるまで上昇させます。
- 5) アジテータ車を駐車位置に停車し、スラリーをドラム内の最前底部に集めてドラムを停止します。
- 6) 雨水などが入らないように、ホッパーにカバーを掛けます。
- 7) 翌日、ドラムを30秒間高速攪拌し、スラリーが流動性があることを確認します。
- 8) コンクリートを積み込む前に、ドラム内のスラリーを最後部付近まで上げます。
- 9) ドラムを回転させながら、新たなコンクリートを積み込みます。新たに積み込むコンクリートは、投入したシーカ®タードクリーン希釈液量の水を各バッチから均等に差し引きます。
- 10) 積み込むコンクリート量は、大型アジテータ車で 3m³、小型アジテータ車で 1.5m³ 以上積載して下さい。
コンクリートの積込終了後、30秒間高速攪拌し、コンクリートとスラリーを十分に混合させてから出荷します。

保存期間

缶の場合、未開封で直射日光を避け、冷暗所に保管して6カ月

荷姿

タンクローリー、200リットルドラム缶、20リットル箱(缶は受注生産)



注意	
重要事項	混和剤タンク内への立入りは禁止です。
使用	<ul style="list-style-type: none">・使用条件やコンクリート配合によっては、シーカ[®]タードクリーンを使用せずに通常の洗浄を行う場合や、シーカ[®]タードクリーンを使用したスラリーを廃棄して新しいコンクリートを積載する場合がありますので、作業マニュアルなどの資料を参照して下さい。・他の異なった混和剤との混合使用は避けて下さい。
取扱いおよび 応急措置	<ul style="list-style-type: none">・長時間皮膚に触れたり、目や口に入らないように注意して下さい。・皮膚に付着した場合は水と石鹼で速やかに洗い流して下さい。目に入った場合は、直ちに15分以上大量の水で洗い流し、飲み込んだ場合は直ちに吐かせて、口腔内を洗い、医師の診断を受けて下さい。・詳細は安全データシートを参照して下さい。
保管	<ul style="list-style-type: none">・他の混和剤や、雨水などの異物が混入しないように注意して下さい。また、凍結しないように保管して下さい。・凍結した場合には、自然解凍させ、融解後よく攪拌してからご使用下さい。・希釈液は、夏期は5日以内、冬期・標準期は7日以内に使用して下さい。・万一漏洩した場合でも、河川や地中に流出しない場所に保管して下さい。漏洩した場合は、砂、ウエスなどに吸着させ、産業廃棄物として処理して下さい。
廃棄	廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。



Construction

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらすものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版をご請求いただければ当社が提供いたします



日本シーカ株式会社
コンクリート用第建設資材本部
〒108-6110 東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティ B 棟 10F
TEL:03-6433-2311 FAX:03-6433-2102
<http://www.sika-japan.co.jp>

